

「ホヤ」ゲノムなどで 政策フォーラム開く

東北経済連

【仙台】東北経済連合会

(明間輝行会長)は、仙台市青葉区のセントレ東北で「ホヤゲノムとシリコンフ

ラレーンの産業界へのインパクト」をテーマとした政策フォーラムを開いた。三陸特産の「ホヤ」の遺伝情

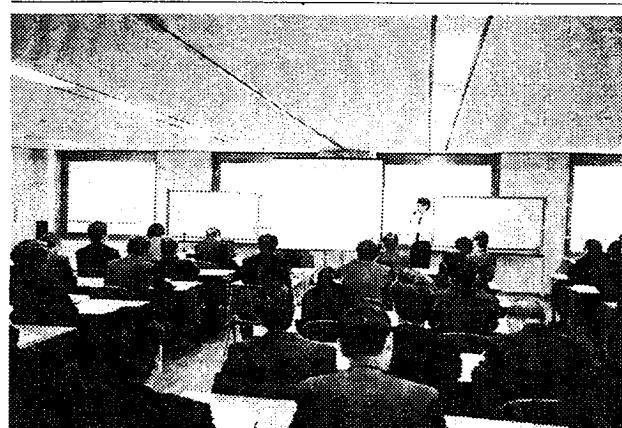
況、良幸金属材料研究所教授がそれぞれ講演。会場には会員企業はじめ約70人が出席、満杯になった。

会員企業など 70人が出席

伝子・たんぱく質モチーフを抽出。たんぱく質チップ

報解説によるDNAコンピューターの開発やスチーラーを用いた材料科学の進展について、東北大

学の佐竹正延
ムの風景



の作製などに特化していくたい」とし、投資効率の面から目的を絞った仕事の必要性を強調した。一方、川添教授は材料研究における

「新材料創製は産業革命の基盤。これまで以上に得意分野を伸ばさなければならぬ」と地元産業界に熱いメッセージを送った。